

「ノモンハン事件」 関係年表

昭和37	1904	2. 10	ロシアに宣戦布告。日露戦争始まる	昭和14	1939	6. 19	ソ・蒙軍再びハルハ河に進出
38	1905	9. 5	日露講和条約調印。日本、旅順を租借			6. 20	関東軍、作戦命令発令(鐵嶺戰艦船)
大正8	1919	4. 12	旅順に関東軍司令部設置			6. 27	関東軍、独断で119機の大編隊でタムスク奇襲爆撃。150機撃墜破
昭和3	1928	6. 4	張作霖爆殺事件			6. 29	参謀本部、関東軍規制の命令と指示
6	1931	9. 18	柳条湖で満鉄爆破。満州事変始まる			7. 2	第23師団、夜間ハルハ河渡河作戦
7	1932	1. 28	上海事変始まる			7. 10	戦車戦に失敗、戦車団に引揚命令
		3. 1	満州国建国宣言			7. 15	陸軍省、少年戦車兵制度決定
8	1933	1. 30	ヒットラー、ドイツ首相に就任			7. 23	第23師団、砲兵主体の総攻撃開始
		3. 27	日本、国際連盟を脱退			7. 24	関東軍、持久防御の陣地構築を指示
10	1935	3. 16	ドイツ、再軍備宣言			8. 4	第6軍編成、軍司令官に荻洲立平中将
11	1936	2. 26	二・二六事件			8. 8	板垣征四郎陸相、五相会議で「留保なしの日独伊三国同盟締結」を主張
		3. 12	ソ連、外蒙と相互援助議定書に調印			8. 10	板垣、独大使に「辞職・倒閣」の決意
		6. 8	帝国国防方針の第3次改訂			8. 19	中島鉄蔵参謀次長「事件処理要綱」上奏。「外交交渉を重視し冬までに第一線兵力を係争地域外に撤収」
12	1937	11. 26	日独防共協定、ベルリンで調印			8. 20	ノモンハンでソ連軍総攻撃始まる
		6. 12	ソ連で「血の粛清」。参謀総長トハチエフスキー元帥ら赤軍幹部銃殺			8. 21	独国营放送「独ソ不可侵条約」を流す
		6. 19	カンチャーズ島事件起こる			8. 23	独ソ不可侵条約、モスクワで調印
		7. 7	盧溝橋事件勃発。支那事変始まる			8. 28	平沼内閣「複雑怪奇」と声明し総辞職
		8. 21	中ソ相互不可侵条約締結			◆外務省、駐ソ大使にノモンハン事件についてソ連との外交交渉を訓電	
		9. 4	ソ連第57特別狙撃軍団、外蒙に進駐			8. 29	第6軍司令部、全軍に撤退命令
		11. 20	宮中に大本営設置			8. 30	阿部信行内閣成立
13	1938	1. 16	「国民政府ヲ对手トセス」の政府声明			9. 1	独軍ポーランド侵攻。第2次世界大戦
		3. 15	ドイツ、オーストリアを併合			9. 3	英仏、ドイツに宣戦布告◆参謀本部、関東軍に作戦中止の大命
		6. 13	リシュコフ(総警務總監)、琿春に亡命			9. 7	植田謙吉関東軍司令官を解任
		7. 11	張鼓峰事件起こる			9. 16	モスクワで停戦協定に調印
		7. -	陸軍、第23師団編成。ハイラルに駐屯			9. 17	ソ連軍、東部ポーランド進駐開始
		9. 29	ミュンヘン会談。英仏独伊間で、ズデーテン地方の独割譲決定(30日調)			9. 27	ワルシャワ陥落
		11. 27	ソ連、ポーランド不可侵条約更新			9. 28	独ソ友好条約調印。ポーランドを分割し、独ソの新国境線決定
14	1939	1. 5	平沼騏一郎内閣成立			1. -	陸軍特別研究委員会、「ノモンハン事件報告書」を提出
		1. 6	ドイツ、日独伊三国同盟を正式提案			6. 9	ノモンハンの国境線に日ソ合意
		3. 15	ヒットラー、プラハ入城			6. 14	ドイツ軍、パリ入城
		3. 21	独、ポーランドにダンチヒ割譲要求			9. 15	東宝映画「燃ゆる大空」を封切り
		4. 3	ヒットラー、独国防軍に「ポーランド進撃を9月1日」とする極秘命令	15	1940	9. 27	日独伊三国同盟、ベルリンで調印
		4. 25	関東軍、辻政信少佐起案の「満ソ国境紛争処理要綱」を隷下部隊に示達			4. 13	日ソ中立条約、モスクワで調印
		5. 11	ノモンハンで満州国国境巡察隊と外蒙軍衝突(ノモンハン事件の発端)			6. 22	独軍、突如ソ連攻撃(独ソ戦始まる)
		5. 13	第23師団司令部、東搜索隊を派遣			10. 18	東条英機内閣成立 ◆駐日ドイツ大使館顧問ゾルゲをスパイ容疑で検挙
		5. 22	独伊友好同盟調印(「鉄鋼同盟」)	16	1941	12. 8	真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる
		5. 28	山県支隊、ソ・蒙軍攻撃(第1次戦闘)			11. 7	ゾルゲ、尾崎秀実の死刑執行
		5. 29	東八百歳中佐以下、搜索隊115人戦死			19	1944
		5. 30	ソ・蒙軍左岸に撤退(第1次戦闘)			20	1945
		6. 4	赤軍スパイ・ゾルゲ「日本に厳しい手段をとれ」と勧告の極秘電報			8. 15	敗戦
		6. -	第57特別狙撃軍団長にジューコフ				